

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎学習環境を整え、わかる授業に努め、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。 ◎社会の変化に対応できる力を育むため、ICT機器を活用した授業を一層推進する。 ◎地域や国を大切に作る心を育成するために、国際理解、障がい者理解、伝統・文化理解教育を充実させる。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
＜授業力の向上＞ ・ICT環境を最大限に生かし「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。 (令和6年度荒川区研究指定校) ・年6回の研究授業 年4回の研修会 ・ICT環境整備 ・教材整備 ＜思考力・判断力・表現力の向上＞ ・話し合い活動の充実	＜学びを支える「朝遊び」＞ ・早起きを奨励し、朝遊びによる体力向上を図る。 ＜地域を学ぶ学習＞ ・南千住に関する学習として、地域の講師を招聘して妖怪教室等を実施する。 ＜理科教育の充実＞ ・学校周辺の動植物の観察教室を実施することで、生き物を見とる力を向上させる。 ・実験器具の充実 ＜情操教育の充実＞ ・音楽室における楽器の充実 (令和6年度音楽会) ＜心の教育の充実＞ ・障がい者理解教育を通じて、自他ともに尊重する人権教育の充実を図る。 ・道徳授業地区公開講座において、講師を招聘し、児童・保護者に向け講演会を実施する。	○伝統・文化理解教育の充実 ・落語家、書道、茶道、琴等の専門家を招き、日本の伝統文化に一層親しむ。 ○ICTを活用した学力向上 ・書画カメラを活用し、授業の質を向上させる。 ○そろばん教室 ・そろばんに関する指導を専門家に依頼して、学習と経験の向上を図る。 ○学校図書館利活用の充実 ・図書指導に関する教員向け研修会を実施し、指導力の向上を図る。 ・読み聞かせとコラボした演奏を聴くことで読書に一層親しむ。

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率: %)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	85.1	83.9	85.1	89.4	80.8	83.1	80.7	75.9	80.4	69.1
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	12.2	5.5	4.0	4.4	4.2	3.7	5.9	7.2	3.5	6.4
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	77.7	64.7	73.8	67.3	75.2	69.3	73.0	61.8	83.9	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	4.1	3.4	4.7	1.4	4.1	4.1	4.8	2.9	3.4	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	76	72
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	8.8	9.5

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業改善	【内容】 ○「ICTの効果的な活用」における研究授業や研修会において外部講師を招き指導を受け、教員の授業改善を図る。 【目標】 ○学校関係者評価「情報教育」について肯定的評価の児童・保護者の割合が9割を超える。 ○学校関係者評価「分かる授業」について肯定的評価の児童の割合が9割を超える。
思考力・判断力・表現力の向上	【内容】 ・国語、社会、算数、理科について知識・技能に比べ、思考力・判断力・表現力が劣る。各教科で話し合い活動を取り入れ、主体的に学ぼうという意欲を育て、考えを深めていこうとする児童を育てる。 【目標】 ・区学力調査における区平均回答率より 社会＋7P 国語＋7P 算数＋7P 理科＋7P